

事業所名

いんふいにてい

支援プログラム

作成日

令和8 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念	人を思いやる心を育み、努力の大切さを学ぶ。 安心・安全な環境の中で、自己肯定感を高める。		
支援方針	けん玉道をはじめ様々なレクリエーション(集団活動)を通して、礼儀礼節や人を思いやる心・努力の大切さ・集中力向上や自信に繋げ、社会に出たときに少しでも過ごしやすい暮らしをさせるような支援を行います。 個々の気持ちに寄り添い、それぞれの困りごとの解決に繋がながら、安心・安全な環境になるよう心がけます。		
営業時間	10 時 00 分から	19 時 00 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	挨拶や、生活リズムの安定、日常生活に必要な動作(食事・衣類の着脱・排泄等)が身につくよう、個々の特性に応じて、個別支援計画に基づいた支援を行います。 衛生管理を徹底し、子どもたちがリラックスして過ごせるような環境づくりを行います。	
	運動・感覚	室内活動では、けん玉で体幹やバランス感覚・身体の使い方を身につけたり、様々な軽運動のレクリエーションに参加したりすることで、習慣的に身体を動かし、体力を向上できるよう支援します。 気候に合わせて公園あそびやお出かけイベントを行い、のびのびと身体を動かせる機会も作ります。	
	認知・行動	朝の会や帰りの会、ホワイトボード等の活用を通して、見通しを持ち安心して過ごせる環境づくりを行います。 様々なレクリエーション活動を提供することで、興味や関心を広げていけるような支援を行います。	
	言語 コミュニケーション	それぞれの発達特性に合わせ、読み書きの力を強化したり、絵カードやマカトンで伝える方法を身につけたり、自分の気持ちを表現する力を高められるような支援を行います。 レクリエーション活動や、みんなでの食事やおやつを通して、他者とのやり取りを楽しんで行っていけるよう支援します。	
	人間関係 社会性	レクリエーション活動でルールのある遊びを行うことや、集団生活でのルール、お出かけ時の交通ルールを守れるよう声掛けを行うことで、社会性を高めていけるような支援に繋がります。 お友だちとの関わりやSSTを通して、他者の気持ちに意識を向けられるよう支援します。	
家族支援	連絡帳や連絡用LINE、送迎時などを利用し、情報共有を行う他、必要に応じて面談を実施します。相談やお困りごとがあった時に、気軽に連絡をいただける関係性を築いていきます。状況に応じて、相談先の提案等も行います。	移行支援	本人やご家族様だけでなく、学校・相談支援事業所等との連携を図りながら、社会に出てからの生活に必要な支援を考えていきます。状況に応じて、支援機関の提案等も行います。
地域支援・地域連携	地域活動に積極的に参加し、家や事業所以外でも本人が安心して過ごせる居場所づくりを促します。また、地域の方々とも交流を深めることで、緊急時に助け合えるような関係性を目指します。	職員の質の向上	職員ミーティングはもちろん、日々の会話などでも情報を密に共有し合い、より良い支援に繋がるよう意識を持って業務に当たります。また、定期的に外部研修に参加し、共有を促す他、職員の状況や希望に応じて、資格の取得等、研修への参加も促していきます。
主な行事等	けん玉活動・犬とのふれあい・調理(学校休業日や午前授業時)・お出かけ(月2～3回)・BBQ(年1～2回)・スライドショー鑑賞交流会(年2回)・避難訓練(年3回)・季節ごとの行事(プールや川あそび、ハロウィンパーティー、クリスマス会、お正月あそび、節分、ひな祭り等) ※希望者のみ、けん玉教室・けん玉大会への引率		